

平成21年9月期 第1四半期決算短信

平成21年2月9日

上場会社名 株式会社 中央経済社
 コード番号 9476 URL <http://www.chuokeizai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(氏名) 山本 時男
 (氏名) 津原 均
 配当支払開始予定日 未定

TEL 03-3293-3371

上場取引所 JQ

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年9月期第1四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第1四半期	878	—	157	—	164	—	87	—
20年9月期第1四半期	928	△1.0	146	△38.2	151	△37.1	84	△28.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年9月期第1四半期	22.66	—
20年9月期第1四半期	21.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月期第1四半期	4,670	3,591	76.8	960.71
20年9月期	4,804	3,646	75.9	913.06

(参考) 自己資本 21年9月期第1四半期 3,585百万円 20年9月期 3,644百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月期	—	—	—	13.00	13.00
21年9月期	—	—	—	—	—
21年9月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	1,728	△14.1	167	△48.1	194	△42.1	118	△39.8	29.56
通期	3,366	△8.7	268	△40.6	320	△33.3	190	△32.9	47.60

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年9月期第1四半期 4,398,464株 20年9月期 4,398,464株
 ② 期末自己株式数 21年9月期第1四半期 666,533株 20年9月期 407,033株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年9月期第1四半期 3,861,681株 20年9月期第1四半期 3,992,223株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国に端を発した金融市場の混乱、景気失速により、輸出関連企業等の急激な業績悪化や個人消費の低迷等から景況感は大幅に悪化いたしました。

当社の属する出版業界も雑誌・書籍ともに販売金額において、依然として低迷が続いております。このような状況下、当社グループはお客様（＝読者等）の視点に立った企画活動をきめ細かく行ってまいりました。しかし、この第1四半期は入稿活動が予定通り進みませんでした。一方、経費面においては製作経費を中心に見直しを行いました。

その結果、当第1四半期連結会計期間の連結売上高は878百万円、営業利益は157百万円、経常利益は164百万円、四半期純利益は87百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は4,670百万円となり、前連結会計年度末に比べ134百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少166百万円によるものです。

負債は1,079百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少63百万円によるものです。

純資産は3,591百万円となり、前連結会計年度末に比べ55百万円減少いたしました。これは主に、自己株式取得により自己株式が94百万円増加したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成20年11月13日に発表いたしました平成20年9月期決算短信に記載の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
（簡便な会計処理）

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算出しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

なお、この変更に伴う当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,188,961	2,355,095
受取手形及び売掛金	818,160	798,368
商品及び製品	532,571	481,778
仕掛品	28,895	76,753
原材料及び貯蔵品	4,741	4,364
その他	65,652	76,438
貸倒引当金	△3,147	△10,941
流動資産合計	3,635,836	3,781,855
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	74,466	75,965
土地	376,551	376,551
その他（純額）	11,859	13,025
有形固定資産合計	462,876	465,542
無形固定資産		
投資その他の資産	23,557	23,586
投資有価証券	195,616	176,240
繰延税金資産	76,214	74,920
事業保険積立金	59,884	58,349
長期預金	200,000	200,000
その他	20,465	28,424
貸倒引当金	△4,069	△4,069
投資その他の資産合計	548,111	533,866
固定資産合計	1,034,545	1,022,995
資産合計	4,670,381	4,804,851

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	540,474	603,850
未払法人税等	58,894	70,948
返品調整引当金	62,010	45,596
その他	214,997	237,011
流動負債合計	876,376	957,406
固定負債		
退職給付引当金	192,362	189,110
負ののれん	10,397	11,552
固定負債合計	202,759	200,662
負債合計	1,079,136	1,158,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	383,273	383,273
資本剰余金	203,710	203,710
利益剰余金	3,297,514	3,261,898
自己株式	△299,233	△204,515
株主資本合計	3,585,265	3,644,366
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20	64
評価・換算差額等合計	20	64
少数株主持分	5,960	2,350
純資産合計	3,591,245	3,646,781
負債純資産合計	4,670,381	4,804,851

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
売上高	878,003
売上原価	475,223
売上総利益	402,780
返品調整引当金繰入額	16,414
差引売上総利益	386,366
販売費及び一般管理費	228,738
営業利益	157,627
営業外収益	
受取利息	3,027
受取配当金	52
受取地代家賃	1,872
負ののれん償却額	1,155
その他	2,237
営業外収益合計	8,345
営業外費用	
投資有価証券評価損	1,798
その他	0
営業外費用合計	1,798
経常利益	164,175
特別利益	
貸倒引当金戻入額	1,359
特別利益合計	1,359
特別損失	
有形固定資産除却損	204
特別損失合計	204
税金等調整前四半期純利益	165,331
法人税、住民税及び事業税	57,645
法人税等調整額	16,570
法人税等合計	74,216
少数株主利益	3,609
四半期純利益	87,505

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年11月14日に株式会社ジャスダック証券取引所における自己株式取得のための固定価格取引により、自己株式259,500株取得(取得総額94,717千円)し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が299,233千円となっております。

「参考」

前年同四半期にかかる財務諸表

(要約) 四半期連結損益計算書

	前第1四半期連結累計期間 自平成19年10月1日 至平成19年12月31日	
区分	金額(千円)	
I 売上高		928,948
II 売上原価		526,512
売上総利益		402,435
返品調整引当金繰入		16,467
差引売上総利益		385,968
III 販売費及び一般管理費		239,451
営業利益		146,517
IV 営業外収益		
受取利息	2,312	
受取配当金	53	
負ののれん償却額	1,155	
その他	1,929	5,451
V 営業外費用		
その他	15	15
経常利益		151,953
税金等調整前四半期純利益		151,953
法人税、住民税及び事業税	41,343	
法人税等調整額	24,199	65,543
少数株主利益		1,511
四半期純利益		84,898